



小学校教諭合格体験記

教育・心理学科 K.M.さん

小学校教諭を目指した理由

小学校4~6年生の時に出会った担任の先生に憧れたことがきっかけ。子どもたちのために常に一生懸命で、一人ひとりの個性を伸ばすためにそれぞれが活躍できる場を設けてくれました。そのときから、私も子どもたちの成長を一番に考えられる先生になりたいと思い始めました。

小学校教員合格までの道

- 1年生：学校インターンシップ(5日間)
入学して半年で参加。多くのことに気づき、教師になりたいという想いを再確認。
- 1年生～：教員採用試験対策講座
毎週水曜日放課後に実施され、1年生から参加。将来の夢に向かって早い時期から取り組んだ。
- 3年生：教職フィールドワーク(5月～2月まで)
前期は午前中、後期は午後～放課後まで。「先生の仕事」に携わることができ、1年間、子どもたちの成長をみる事ができた！
- 3年生：教育実習(小学校 3週間)
教育現場での実習や日々の模擬授業もあり、自信を持って参加できた。「授業をすることの楽しさ」を実感した。
- 4年生：集団討論、面接に向けて
前期は集団討論に向けて週1回のゼミに参加。集中的に実施する二次対策講座で面接練習、個別に先生方と面接練習を重ねた！



実習の最後に見童からももらったプレゼントは宝物です

純大の魅力を一言で！

「少人数制」の良さが最大限に発揮されている！先生方、友人と信頼関係を築け、4年間安心して過ごすことができる場所！



後輩の皆さんへメッセージ

鹿児島純心大学は、夢の実現に向けて全力で取り組むことができる学びの場です。熱心で、きめ細やかなご指導をくださる先生方や、充実したキャンパスライフを支えてくださる職員の方々、共に切磋琢磨し楽しく笑い合える友達など沢山の素敵な出会いが待っています。また、様々な実習等に参加することで実際の教職現場から学んだことやご指導をいただいたこと、子どもたちと関わった経験は、教師を目指す上で大きな自信になります。私にとって、鹿児島純心大学で学んだ4年間は一生の宝物です。これまで学んできたことを生かしながら、4月からは子どもたちとともに学び続ける小学校教師を目指して精一杯励んでいきたいと思っています。